

# 音楽学部

教養部会講師 茶谷 薫

## 1. 研究活動

a 演奏会・展覧会・競技会等の名称・著書・論文・作品等の名称（項目ごとに記入する）	b 発表または発行の年月日	c 演奏会・展覧会の会場・主催等または論文等の発行所・発表雑誌等の名称	d 発表・展示・作品等の内容等・論文概要等（共著の場合のみ編者・著者名を記入）
ワオキツネザルの前腕臭腺分析	2010. 3	名古屋芸術大学研究紀要第32巻	著者:茶谷薫、宮本直美、市野進一郎、川本芳、ラザリアリベル・クリスティン ワオキツネザルの臭腺形態の性差、年齢差を定量的に分析し、睾丸下降時期や他の計測項目との関連を考察した。
今月のフェミ的65 理系女子育成にはすぐれた物語と先生を 一小説「算法少女」の価値	2010. 9	インパクション174号 pp.142-143（インパクト出版会）	数学や総合的学習に適した児童小説「算法少女」の論評と科学教育についての論考を行った。
今月のフェミ的63 子宮頸癌ワクチンだけですか？ 一科学的な性教育も	2010. 5	インパクション174号 pp.142-143（インパクト出版会）	子宮頸癌ワクチン接種の公的補助が急激に行われたことに対する論考と、ワクチン礼讃世論の危険性を指摘した。
霜よけの方法と法則	2010. 4	野外活動研究会会報「観察の友・フィールドから」 vol.112, p.1000	車のガラスに降りる霜を防ぐ方法について観察したことを報告した。
時代のなかで「カワイイ」って	2010. 7	野外活動研究会会報「観察の友・フィールドから」 vol.113, p.1014	「可愛い」と感じる感覚がメディアで作られる可能性について指摘した。
日よけの方法 一定点・量的調査一	2010. 10	野外活動研究会会報「観察の友・フィールドから」 vol.114, p.1027	日よけの方法と時期によるその比率を分析した。
今は昔一減る新しさ	2011. 1	野外活動研究会会報「観察の友・フィールドから」 vol.115, p.1033	名古屋市の東区にある「文化のみち」におけるエアコンの室外機に対する違和感調査結果を報告した。
「家」化する自動車	2011. 1	野外活動研究会会報「観察の友・フィールドから」 vol.115, p.1039	移動手段以外に使われる自動車について観察結果を報告した。

## 2. 教育活動（教育実践上の主な業績）

大学院授業担当 有 無

f 教育内容・方法の工夫および作成した教材・資料等	g その他教育活動上特筆すべき事項
授業科目 生物学 ◆前期 ◆後期 工夫の概要 多数の動画・写真を授業中に提示し、動物の感覚について関心を喚起し、理解を深められるようにした。また独自の出席カードを用意した。自由記述欄を広く取り、感想や苦情、質問などを記入できるようにし授業参加を促す工夫である。	教育実習巡回指導：6/2 袋井市立周南中学校（静岡県袋井市）、6/16 豊川市立金屋中学校（愛知県豊川市）にて本学学生各一名を指導。何れもヴィジュアルデイの「四季」の「春」を鑑賞する授業内容だった。前者は特別支援学級生徒も一名参加した。実習生に対し授業進行や教材の工夫についてコメントを行い、実習校の校長、教頭、教科担当教員、学級担当の各先生方とも懇談した。
教材・資料等の概要 ※パワーポイント中心の授業進行 ※黒板における補助的説明 ※穴埋め式プリントで学習量増加 ※動画・写真・図版をPCで映写 ※オリジナルの出席カードほか	

授業科目 生態学		学生の自主勉強会指導：前年度から続いて、学生の自主勉強会を人間発達学部に加藤暢夫先生、音楽学部教養部会の中河先生とともに行った。特に、英語、作文、数学（算数）能力の向上を目指し、報告者は主に理科系科目を担当した。九去法、N進法、負の数の除法、減法の意味、数的推理、などについて特に重点的に解説した。
◆前期 ◆後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
多数の動画・図・写真を提示し、生態系における物質の循環や環境問題、持続的環境利用などを理解させた。「生物学」同様のカードで学生の授業参加している気分を高めさせ、カードを通じて教員との交流が多人数講義でもできるようにした。	上記「生物学」と同様。	
授業科目 人類学		第8回高大連携教育フォーラム出席及び学内への報告：12/3（金）にキャンパスプラザ京都（京都市下京区）において行われた高校、大学の教育を連携させるセンター試験に代わる新試験の案を披露するシンポジウムに参加した。また数学教育と入学前教育の工夫を披露する分科会に参加し、さまざまな方法を聞き取った。
◆前期 □後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
霊長類や配偶システムに関連する多種多様な動画を用意し、ヒトの進化、霊長類の分類、配偶システムや成長発達パターン、長寿、子育て、社会などの進化を理解し易い様にした。上記「生物学」「生態学」同様のカードも使った。	上記「生物学」「生態学」と同様。	
授業科目 文化人類学（非常勤・愛知県立総合看護専門学校）		※生物学 A（非常勤・前期・中京大学） ※生物学 B（非常勤・後期・中京大学） 豊田学舎において授業を行い、本学学生との教育効果比較を行った。また本学の教育に活かすため、他大学の学生や教職員の様子、配布される資料なども注視し、役立ちそうな事は本学で報告した（FDの取り組みなど）。
◆前期 □後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
VTR を見せ、多数の例え話を出し、人間の文化の多様性と共通点、進化、我々が知らずに日本の文化に生まれ・囚われている点を伝え、文化を持つヒトとして、医療者として行動する際の教養を身に付けさせた。	※教科書指定 ※多数の書籍からの抜刷資料 ※音素を理解させる VTR ※文明と文字の関係を示す VTR	

### 3. 学会等および社会における主な活動

h 学会等の名称	i 活動期間	j 活動概要その他
子ども地域探検隊講座の指導	2010. 8. 3・4・7	野外活動研究会の佐宗主子氏と共に講師および補助員として子ども達に対し、町歩き方法や資料のまとめ方、発表の仕方などを指導した。名古屋市西生涯学習センター 平成22年度 地域探検隊促進事業 学習プログラムの一環。